

公表	事業所における自己評価総括表		
----	----------------	--	--

○事業所名	リハこどもデイ メイフラワー		
○保護者評価実施期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 4 月 30 日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	セラピスト（PT,OT）の、専門的な訓練を受けることが出来る。	週一回のリハ会議を行い、PT、OTの意見交換で、より良い療育を目指している。	随時、STも募集している。PT,OT,STがタッグを組み、一人でも多くのニーズに答えていきたい。
2	1階フロア、2階フロアで「静」と「動」の動きがはつきり分かれているので、視覚にも分かりやすく、気持ちも切り替えもしやすい。	1階、2階の使い方を明確にし、利用児童が戸惑わないようにしている。1階、2階の移動は時間や絵カードで提示している。	1階運動フロアには、現在、ボルダリング、ホーススイング（リハビリ訓練機器）、トランポリンなどあるが、もっと、訓練機器を充実させ、より良い訓練を目指している。
3	土曜、祝日、G.W.、年末31日まで営業していて、施設内イベントや、施設外活動を行っている。	毎回ではないが、前月のうちに来月の利用予定表と一緒にイベント内容を知らせ、色々な活動を経験してもらえるようにしている。	年間スケジュールとして、イベントも決めることが出来たら、保護者様も予定がたてやすいのではないかと考える。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	1階フロアから2階フロアへの移動が、外階段しかない為、利用児童の制限がある。	建て直す事は難しいが、必ず職員が付き添うので、今まで1度も怪我はない。毎日の昇降で、昇降が上手くなったり、体力が付く傾向が見られる。	これからも、しっかり見守りながら、安全に留意する。より良い訓練になるよう進めていく。
2	親子活動、交流会が少ない。	事業所の事情や各家庭の事情などで、日程調整や、イベント内容の構成が難しい。	大きなイベントだけでなく、小さなイベントなどでも回数を増やし、参加できる機会を増やしていきたい。
3	避難訓練の定期的な実施、保護者様への周知が不十分。	利用児童の利用日や時間帯が異なるため、いつも、不定期になってしまう。	今後、利用児童数などに関わらず、日にちを設定し、実施後には、SNSなどで発信したら良いのではないかと提案があった。